

# プログラムを申請する前に整理しておいた方がよいこと

**CPD 情報システム** プロバイダー用

プログラム認定状況確認 | プログラム認定申請 | プログラム出席者名簿提出 | パスワード変更 | ログアウト

### プログラム認定申請

プログラム認定の申請を行います。  
認定申請に際し以下のプログラム基本情報を入力してください。

---

▼ **プログラム基本情報入力**

\*印の項目は必ず記入のこと。

申請年月日	2018年5月17日	プロバイダーID	20000000
参加制度	[ 振興基金 ]		
* 申請先制度	[ 建設業振興基金 ]		
プロバイダー名	一般財団法人 建設業振興基金		
協賛会社名	○○○○○省		
* 形態	選択してください 該当するものを選択してください。その際は、[XX]で始まる説明を選択します。 <input type="radio"/> 企業内研修会である <input checked="" type="radio"/> 企業内研修会ではない		
* 分野	選択してください 該当するものを選択してください。その際は、[XX]で始まる説明を選択します。		
* 単位数	時間 ※時間については実時間を整数で入力して下さい。 また30分以上の場合は切り上げ、30分未満の場合は切り捨てとして下さい。 (例)1時間の場合 ... 1 1時間10分の場合 ... 1 1時間30分の場合 ... 2		
講師氏名	建設太郎:○○○○○省○○部○○課長		

1時間1単位です。  
挨拶、休憩、効果確認試験等の時間を除いた時間で記入して下さい。

講師の氏名を記入して下さい。  
人数が少ない場合は、( )書きで、講師の所属及び役職を記入して下さい。  
講師の人数が多い場合には、講師の氏名、所属、役職、資格、略歴をCPD担当にメール送付して下さい。

公共団体や協会等と共催し実施する場合はその団体名を入力  
形態分類の中で該当するものを選択して下さい。

形態	種別	CPD内容	コード番号
0 定期講習会		建築士法第22条の2に規定された定期講習 (一級・二級・木造建築士、構造・設備設計一級建築士)	K105
1 1 監理技術者講習会		建設業法第26条第4項による監理技術者講習	K109
1 2 講習会		基準・規準・指針・マニュアル等講習会、セミナー/シンポジウム/講演会/ワークショップ、各団体大会、学会・協会主催の研究発表会、企業内研修(所属組織内における技術・研究発表会、研修会)、通信教育等	K140
1 3 見学会		見学会、国内外視察、企業内研修(所属組織内における見学会、国内外視察)	K150
1 4 認定教材		建築施工管理技士等の業務に必要な知識及び技能の向上に資するものであるとして、プログラム審査会において予め認定された教材を用いての学習	K310
2 1 講師		基準・規準・指針・マニュアル等講習会、セミナー/シンポジウム/講演会/ワークショップ、各団体大会の講師、学会・協会主催の研究発表会、企業内研修(所属組織内における技術・研究発表会、研修会、見学会、国内外視察)、見学会・国内外視察の講師	K210
2 2 社会貢献		震災時等建築物応急危険度判定、裁判所等に派遣された鑑定人・調停人活動、地方自治体主催の建築相談等の緊急性又は公共性の高い活動	K240

企業内研修会かどうか選択して下さい。  
「企業内研修会でない」を選択した場合には、CPD情報提供制度参加者で希望のあった者には開かれている(出席を認める)必要があります。

分野分類の中で該当するものを選択して下さい。

分野	系	例示	コード番号	
倫理・法令分野	倫理		B110	
	法律、規準、基準、規格、建築紛争		B120	
	その他		B130	
設計・監理分野	計画系	建築意匠、建築計画、建築材料、街づくり、都市計画、保存、景観、福祉、環境、計画系その他	B210	
		力学・動力学、構造解析、構造材料、各種構造学、基礎構造、地震・耐震工学、構造設計法、耐震診断、補修・補強技術、構造系その他	B220	
	設備系	空調	B231	
		衛生	B232	
		電気	B233	
		輸送	B236	
		全般	B234	
	その他	B235		
	施工管理分野	建築系	総合施工計画、仮設、土工事、杭地業、躯体、仕上げ、改修、解体、その他	B310
		設備系	空調、衛生、電気、輸送、全般、その他	B320
マネージメント分野	生産・管理	企画、事業計画、コンストラクションマネージメント、プロジェクトマネージメント、リスクマネージメント、コスト管理、積算、品質保証、安全管理、コンカレント設計、ISO、ファシリティマネージメント、その他	B410	
	事務所等運営	企業・事務所運営、保険・保証制度、契約、訴訟、その他	B420	
関連分野	関連分野	建築論、建築史、技術動向、コンピュータソフトウェア、工学技術に関する外国語、土木、エネルギー、リサイクル、学術・技術論、芸術・文化、化学、物理、機械、電子、その他	B510	

# プログラムを申請する前に整理しておいた方がよいこと

プログラム概要	
* 情報表示	<input type="radio"/> 表示する <input type="radio"/> 表示しない
* プログラム名	IT技術を活用した現場管理(東京)①
* 責任者氏名	振興花子
* 日時	2018年05月17日15:00 ~ 2018年05月17日15:00迄
* 会場名	
* 会場所在地	都道府県
一般参加費	¥ <input type="text"/> 未記入の場合は、「設定なし」となります。
会員参加費	¥ <input type="text"/> 未記入の場合は、「設定なし」となります。
募集人数	<input type="text"/> 人
* 概要	<div style="border: 1px solid gray; height: 40px;"></div>
詳細ページURL	<input type="text"/> <small>詳細情報ページがある場合入力</small>
* 問合先名称	一般財団法人 建設業振興基金
* 電話番号	03 - 5473 - 1585
FAX番号	03 - 5473 - 1589
E-Mailアドレス	cpd-1@kensetsu-kikin.or.jp
<input type="button" value="キャンセル"/> <input type="button" value="次へ"/>	
申請を中止し、トップページへ戻ります。	

企業内研修以外は、原則 表示をして頂く必要があります。  
「表示をする」を選択すると情報提供制度のホームページ上で情報提供されます。  
講習実施者等が別途情報提供を行っており、表示すること混乱が起こるなどの事情がある場合には、CPD担当にご連絡下さい。

**プログラム名**  
同一内容のプログラムを会場を変えて複数回行う場合には、( )書きで開催場所名を入れて下さい。  
同一内容のプログラムを日を変えて複数回行う場合には、プログラム名の最後に①、②等 何回目の開催時の講習が分かるように記入して下さい。

**日時**  
プログラムは1日単位での認定となります。  
2日にまたがる研修は、1日ごとに申請しプログラム名に1日目、2日目と何日目のプログラムが分かるように記入して下さい。

**参加費**  
参加を検討する者には重要な情報になりますので記入をお願いします。

**概要**  
概要には、プログラムの開催目的、講習を通じて学習できる内容、大きな項目毎の時間配分程度の情報を記入下さい。

<記載例>  
【目的】〇〇省の推進するIT技術を活用した生産効率の向上について、現場に導入できる技術に関する知識を深める。  
【学習できること】〇〇省の推進するIT技術を活用した生産効率に対する政策パッケージとそのパッケージを活用した現場管理の効果について事例を交えて学習できる。  
【時間割】  
13:00～13:05: 主催者挨拶  
13:05～14:00: IT技術を活用した生産効率向上について(55分)  
14:00～14:30: 〇〇省の政策パッケージ(30分)  
(休憩)  
14:40～16:00: 現場に導入できるIT技術(80分)  
別途: 審査を円滑に行うために詳細なプログラムをCPD担当にメールで提供するようにお願い致します。

## 責任者氏名

外部からの問合せや当基金からの問合せに対応して頂くこととなりますので、対応できる方を記入して下さい。

## 問合せ先

外部からの問合せ先の情報になります。詳細ページのURLは当該研修についての詳細情報のページのURLとして下さい。

また、プログラム審査に当たり基金からお問合せをさせて頂き場合もありますので、逐次確認されるメールアドレスを記載頂くようにお願い致します。